脳血管障害

脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などの脳血管障害の患者さんに対して、 急性期リハを実施しています。







脊髄損傷

脊髄損傷の患者さん(特に重度の頚髄損傷)に対して、急性期からリハビリを実施しています。 ADL(日常生活動作)・QOL(生活の質)の改善、向上を図ります。



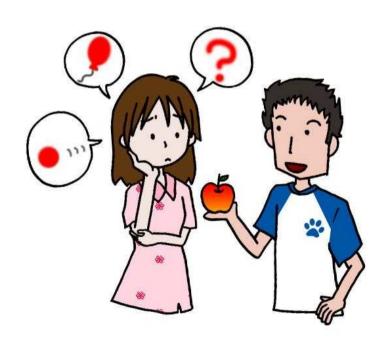


高次脳機能障害

頭部外傷によるびまん性軸索損傷など高次機能障害などの患者さんに対して、急性期リハを実施しています。







がん

他職種とも連携を図り、周術期リハビリ、 化学療法中や合併症等で長期臥床となっ た患者さんのADL・QOLの向上を目標に 取り組んでいます。







心臟疾患

心臓手術後、心不全、心筋梗塞の患者さんに対して早期から離床・歩行・日常生活練習を開始し、円滑に退院できることを目指します。

また、外来にて予防、再発防止のために心臓リハビリテーションを実施しています。





その他の急性期

整形外科・呼吸器内科・免疫リウマチ科・精神科・小児科など他科にわたり、リハビリを行っています。

各病棟で医師、看護師と連携をとり、廃用予防、ADL(日常生活動作)・QOL(生活の質)の改善に取り組み、早期退院を目指しています。





